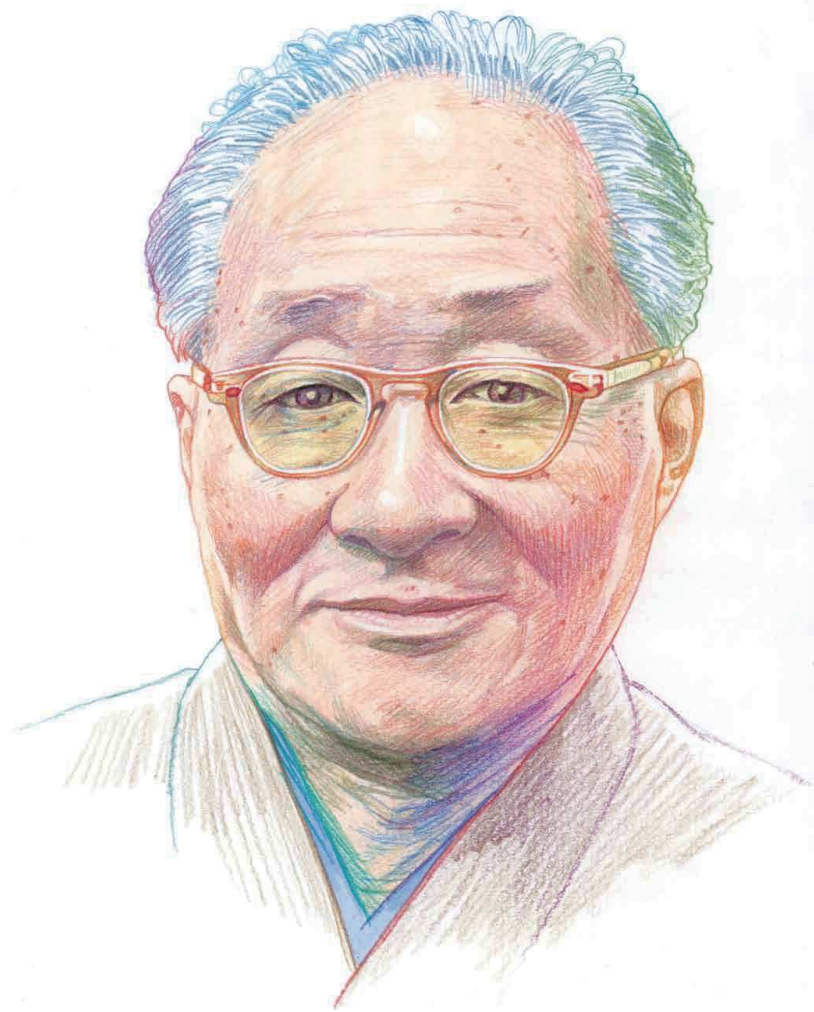


情調の作家

なが た みき ひこ

長田幹彦

Nagata Mikihiko



明治 20 年 (1887) ~ 昭和 39 年 (1964)

東京生まれ

小説家

幹彦は、兄・秀雄の影響で新詩社に入って創作活動を始めた。『明星』『スバル』で兄と行動を共にしたが、早稲田大学在学中、学業を放棄して流浪。その体験を書いた『滯』『零落』で文壇に出た。谷崎潤一郎と祇園に遊び、『祇園』『鴨川情話』などを刊行。情話文学の代表作家となった。当時の最先端であるラジオドラマの制作を行い、「島の娘」や「祇園小唄」などの歌謡曲、350余の作詞も行っている。